

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1291200259		
法人名	株式会社 エニマツ リタイアメント・コミュニティ		
事業所名	松戸グループホームそよ風		
所在地	千葉県松戸市馬橋530-2		
自己評価作成日	平成30年10月14日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	<a href="http://www.kaiakensaku.mhlw.go.jp/12/index.php">http://www.kaiakensaku.mhlw.go.jp/12/index.php</a>
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人 日本高齢者介護協会
所在地	東京都世田谷区弦巻5-1-33-602
訪問調査日	平成30年12月14日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

毎月の全体会議での職員研修の充実を図っておりサービスの質向上を図っております。医療機関や市町村担当者とも日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組み、ご利用者様の身体的状況等を積極的に伝え、協力と信頼関係を築くよう取り組んでおります。運営推進会議ではご利用者様、御家族様にも遠慮なく発言をできる環境を築いております。問題や課題、要望においても運営推進会議議事録に残し報告も行ってまいります。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

1. JR常磐線馬橋駅から、徒歩10分、交通量の多い大通りから少し入った閑静な住宅街に立地した2階建てホームです。すぐ近くに公園やレストラン、コンビニ等もあり、散歩、買い物、訪問に便利です。敷地は広く、駐車場、花壇、畑もあり、利用者は敷地内の散歩や土いじりと収穫を楽しんでいます。  
 2. 利用者本位のサービスを心掛け、各種改善事例(失禁、会食、食事、歩行等)が見られる他、家族アンケートでも好評です。利用者は平均年齢84.4歳(90歳超7名、その中100歳超1名)ですが、話、歌、体操、ゲーム、テレビ鑑賞等で比較的元気で明るく、楽しく、過ごしています。  
 3. 内科医の月2回訪問診療と24時間オンコール体制、毎週の訪問歯科医、毎週の訪問看護師による健康管理を行っています。看取りも今年4名行っており、家族アンケートで行き届いた終末ケアが絶賛されています。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいの 3. 利用者の1/3くらいの 4. ほとんど掴んでいない	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○ 1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○ 1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○ 1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○ 1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○ 1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らしている (参考項目:28)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない			



## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	最近各種大規模災害が増えている事を考え、関係者で話し合い、年1回の災害訓練の実施と備蓄の見直し(数量、災害用品)、非常時持ち出し品の準備等が期待されます。	大規模災害が増えている事を考え、全職員で話し合い、年1回の災害訓練の実施と備蓄の見直し(非常食・水の備蓄5日分以上、非常時の薬マニュアル等)、準備をします。	2019年1月実施の全職員面談実施の際、大規模災害についての話し合いを実施します。備蓄品においても非常食・水の数量を5日分以上に増やし、より安全の確保に努めて参ります。	3ヶ月
2	6	1・2階の利用者間での交流(コミュニケーション、レクリエーション)が不足している。	1・2階の利用者間での交流も深められるよう、合同でのホームイベントやレクリエーションを企画し実施します。	2019年1月実施の全職員面談実施の際に、内容を周知します。イベント等の立案をして、職員一同、この目標に向けてチーム全員で取り組みます。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。